

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ -----
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 96 号 2016.3.10
□ ■ □ -----

東日本大震災から明日で 5 年になります。中央図書館では 3 月 30 日(水)まで「震災から 5 年ーこれからの防災・減災を考えるー」をテーマに資料の展示を行っています。また、組み立て式の簡易トイレや、長期保存が可能な非常食など、備えておけば安心な防災グッズも紹介しています。どうぞお立ち寄りください。

メールマガジンは今号から 5 年目に入ります。引き続きよろしく願いいたします。

■ ■ こどもとしょかんからのお知らせ □ -----

◆「もしものとき、きみならどうする」を開催します！

<日時>平成 28 年 3 月 12 日(土)午後 2 時～2 時 30 分

<場所>中央図書館内こどもとしょかん くつろぎ広場

<対象>4 才～大人

<申込み>事前申込みなし。自由参加(当日 5 分前にこどもとしょかん集合)

○震災の記憶を忘れないために、こどもとしょかんでは市川市地域防災課との共同企画で防災に関するイベントを開催します。

「もしも地震がおきたらどうすればいいの?」「どんな備えが必要なの?」防災に関するおはなしと紙芝居、絵本を紹介します。また、レジ袋を使った応急手当の方法、家具転倒防止器具や非常食の展示も行います。どうぞご参加ください。

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆新年度の図書館カレンダーができました。

○4 月からの平成 28 年度図書館開館カレンダーを作成しました。各図書館にて配布中です。ホームページからもダウンロード可能。どうぞご利用ください。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1052.html#m04>

◆何か新しいことにチャレンジしてみよう！－「桜袋」「梅袋」

○いよいよ春めいてきました。4月の年度初めに心機一転、何か新しいことに挑戦してみようと考えている方が多いのではないのでしょうか。

○そこで、「はじめてみよう」と「きわめてみよう」をテーマに、図書館職員が選んだ本をそれぞれ袋に詰め、今回は春らしく「桜袋」「梅袋」と題してご用意します。お好みの袋を選んで貸出しを受けてください。どんな本が入っているかは借りてからのお楽しみ！（本のプレゼントではありません。貸出期間は2週間です）

○「梅袋」「桜袋」は3月19日（土）から、なくなり次第終了となります。お早目にどうぞ。

◆オススメの本を福袋に入れて、誰かに読んでもらいませんか？

○すっかり図書館の風物詩となった新春の「本の福袋」ですが、今年はいかがだったのでしょうか。日頃、図書館を利用している本好きの皆さんも、とっておきの一冊や誰かに奨めたい本があるのではないのでしょうか。そこで「わたしのオススメ福袋」と題して、皆さんが推薦する本を入れた福袋も来春ご用意したいと考えています。

○テーマはご自分で考えてください。テーマがなかなか思いつかない方は、「癒されたいあなたへ」「無人島に持っていきたい本」「家族の絆」など掲示してある10のテーマの中から選んでみてください。

○3月30日（水）まで中央図書館にてアンケート用紙を配布中。ご応募お待ちしております。

◆【考古博物館の出張展示】教科書に掲載された市川出土の縄文土器展示中！

○中央図書館では、考古博物館の出張展示として、東京書籍版の教科書『新しい社会 歴史』に写真が掲載されている縄文土器を3月18日（金）まで展示中。この土器は、市川市中国分3丁目にある中台貝塚のたて穴住居跡から出土したもので、下半分が赤くなっていることから、お鍋として使われていたようです。

○博物館学芸員によるギャラリートークを行います。

<日時>平成28年3月15日（火）午後1時～3時

<場所>生涯学習センター エントランスホール 中央図書館入り口側

<申込み>事前申込みなし。自由参加。

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆ 「ものづくりーその技、その心ー」（中央図書館／3～4月）

自分の能力を誇示しない謙虚さと共に、正確で細やかな日本人の性質は、ものづくりの分野で活かされ、世界から高い評価を受けています。「メイド・イン・ジャパン」は、世界に通用するブランドであることは間違いありません。

今は様々な分野で機械化が進み、便利な世の中になりました。しかし、今だに人の手でなければ作れないものもあります。

そんな人の手、職人の手によるものづくり、つくられたものからにじみ出る「技」、そして「心」を感じるような本を集めました。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1194.html>

○展示の本からいくつかをご紹介します。

◇『技能五輪メダリストの群像：ものづくり日本を支える若者たちの挑戦』西澤紘一／著（オプトロニクス社 2008）

2020年に東京オリンピックが開催されますが、職人の世界にもオリンピックがあるのをご存知でしょうか。技能五輪国際大会は2年ごとに開催されており、今回は来年2017年、アラブ首長国連邦のアブダビで開催予定です。

本書では、メダリストや指導員が欠かさない訓練や技能技術を向上させるためにどのようなことをしているのか紹介しています。

◇『東京モノ作りスペース巡り：デジタルファブを活用して、先端モノ作りを楽しもう!』大谷和利、片山典子／著（カラーズ 2015）

ものづくりをしたいけれど場所も機材もない……と諦めたことはありませんか。仕事帰りにちょっと寄り道して絵画や陶芸を体験したり、3Dプリンターで思いを形にしてみたり、江戸切子の細工に挑戦したり。東京都でものづくりを実際に経験できるスペースを紹介している一冊です。

.....
◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
